

政策 05 環境と調和したまちづくり

施策 03 身近な緑・水辺環境の保全と創出

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
緑、河川、ため池が保全され、憩いの空間が創出されています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	緑地面積 (ha) 【都市整備課】	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対基準値
		517	518	517	518	518
評価	前年度に比べ、実績値 (H30) が1ha減少した。これは、おもに生産緑地地区の買取申出により、民有地緑地面積が減少したことが要因と考えられる。					対前年度
		(低下)	目標達成度	(---)		

指標	緑・水辺に親しめる場所があると思う市民の割合 (%) 【都市整備課】	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対基準値
		87.3	89.1	84.9	89	89
評価	緑・水辺に親しめる場所があると思う市民割合は向上していない。矢田川散歩道の整備等を行っているが、成果には結びついていないようだ。					対前年度
		(低下)	目標達成度	(---)		

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 緑・水辺の保全

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	公共緑地面積 (ha) 【都市整備課】	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対基準値
		499.3	501.1	501.1	501	(向上)
評価	指標は前年度と変わらないが、市道南栄3号線の道路整備等により、公共緑地面積は0.01ha減少した。					対前年度
		(横ばい)	目標達成度	(達成)		

基本事業01 緑・水辺の保全

指標	民有緑地面積 (ha) 【都市整備課】	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対基準値
		17.4	16.9	16.3	17	(低下)
評価	前年度の実績値に比べ0.6ha減少した。これは、生産緑地の減少が要因と考えられる。					対前年度
		(低下)	目標達成度	(...)		

基本事業01 緑・水辺の保全

指標	BODの主要河川での改善数値 (mg/ℓ) 【環境課】	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対基準値
		6.4	3.2	8.6	8.0以下	(低下)
評価	環境基準である8.0mg/ℓ以下を若干上回った。これは、冬季に高い数値が続いたことによるものである。冬季は水温の低下に伴い浄化施設の処理能力が低下し数値が悪化する傾向がある。また、検査の前に降雨が少ない場合も数値が悪化する傾向があり、これらが数値悪化の要因の一端となっていると考えられる。					対前年度
		(低下)	目標達成度	(...)		

基本事業01 緑・水辺の保全

指標	水質を維持しているため池数 (箇所) 【産業課】	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対基準値
		4	5	4	7	(横ばい)
評価	(状況) 7箇所のため池の内、3池(平池・長池・新池)が環境基準を超過した。例年と比較すると、異常に悪化した水質項目はない。天候や灌漑状況によって数値に影響が出ると思われる。					対前年度
		(低下)	目標達成度	(...)		

基本事業02 緑の創出と育成

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	新たに生み出された緑の箇所数（箇所）	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対 基準値
	【都市整備課】	10	5	6	10	☂ (低下)
評価	前年度に比べ、実績値（H30）が1件増加した。これは市の緑化推進事業による植栽箇所が増加したためである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目標 達成度
						(---)

基本事業02 緑の創出と育成

指標	自ら緑を育成している市民の割合（％）	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対 基準値
	【都市整備課】	52	46.1	49.1	56	☂ (低下)
評価	前年度に比べ、実績値（H30）が0.3ポイント増加した。ひまわりの種子配布や苗木配布、アジサイ植樹イベント等により、市民の緑化意識が向上してきている。					対 前年度
						☀ (向上)
						目標 達成度
						(---)

基本事業03 緑・水辺とふれあえる場づくり

指標	水辺空間を利用している市民の割合（％）	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対 基準値
	【都市整備課】	54.7	48.7	50.7	57	☂ (低下)
評価	前年度に比べ、実績値（H30）が2パーセント上昇した。これは、濁池緑地や矢田川散歩道の整備により、水辺空間が増加し、利用しやすい環境を形成することができたことが原因と考えられる。					対 前年度
						☀ (向上)
						目標 達成度
						(---)

基本事業03 緑・水辺とふれあえる場づくり

指標	水辺空間の満足度（％）	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対 基準値
	【都市整備課】	84.3	86.4	82.5	86	☂ (低下)
評価	昨年度の実績値と比較し、3.9ポイント減少した。矢田川散歩道の整備等を行っているが、成果には結びついていないようだ。					対 前年度
						☂ (低下)
						目標 達成度
						(---)

基本事業04 市民参加による緑・水辺環境の保全

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	環境保全活動等に参加している市民団体数（団体）	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対 基準値
		【都市整備課】	26	25	24	28
評価	前年度に比べ、実績値（H30）が1団体減少した。これは高齢化によりボランティア活動の継続が困難となり、活動を辞退された団体があったためである。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業04 市民参加による緑・水辺環境の保全

指標	環境保全分野のボランティアをしている市民の割合（％）	基準値 (H24)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (H30)	対 基準値
		【都市整備課】	4.4	3.2	3.9	6
評価	前年度に比べ、実績値（H30）が0.7ポイント増加した。公園愛護会が円滑に活動できるように活動支援を行っていることが要因の一つとして考えられる。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						(---)